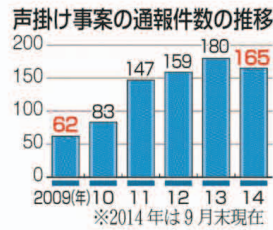


# 声掛け事案増加

女性や子どもに対する声掛け事案が増加している。県内では昨年1年間で180件の通報があり、2009年の62件からおよそ3倍になった。今年9月末現在で165件と、昨年同期比で22件増えた。神戸市では先月、小学1年生女児が犠牲となる死体遺棄事件が発生。県警は「集団で登下校するなど、子どもの一人歩きなどではできるだけ避けてほしい」と呼び掛けている。

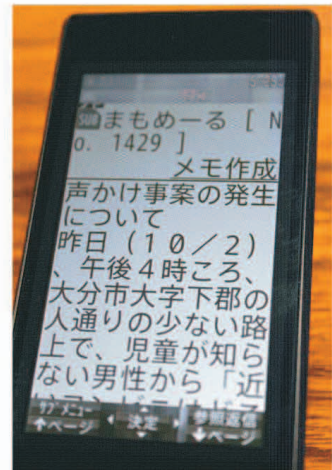
## 昨年180件 09年の3倍

## 狙われる女性子ども



今年通報165件のうち、15歳以下の児童や生徒が被害に遭ったケースが、件数の増加に結び付いては、全体の6割以上に当たっている一面もある」と分析する。車など近づき「お嬢さんが女児や女子生徒だった。」「道を教えて」「学校はどこ」と話しかける手口が多いという。県内の声掛け事案は10年に83件、11年に147件、12年に159件と年々増加している。地域の防犯パトロール隊や保護者からの通報も多く、県警生活安全企画課は「防犯意識の高まりはどのように対応するか、

## 「一人歩き避けて」



日頃から子どもたちに意識させてほしい」と話した。

声掛け事案の発生を知らせる県警の「まもめーる」。携帯電話やパソコンにメールで届く

## 「まもめーる」活用を

県警は声掛け事案の発生や行方不明者の手配、交通安全に関する情報などを「まもめーる」としてメール配信している。今年9月末現在で計438件を配信中。このうち声掛けや不審者情報は108件だった。まもめーるは2006年に運用が始まり、現在の登録者数は2万6千人余り。録者が増えれば、それだけ地域を見守る目が増えることになる。積極的に利用してほしい」と話している。

(2014年10月16日朝刊21面)

女性や子どもに対する声掛け事案が増えています。大分県内では昨年1年間で180件の通報があり、2009年の62件からおよそ3倍になりました。

①今年の通報件数のうち、15歳以下が被害に遭ったケースは何件ですか。

.....

.....

.....

.....

②もし声を掛けられたら、どうすればいいと書かれていますか。

.....

.....

.....

.....

③被害を防ぐためには、どうしたらいいと思いますか。考えてみよう。

.....

.....

.....

.....